



a WHO initiative

合 意 書

国際セーフコミュニティ認証センター

及び

鹿児島市

は

外傷管理プログラムを継続的に実施することについて合意する。この取組みは、市域全域のすべての年齢の住民、あらゆる環境や状況を対象とするものである。私たちは、取組みを記録・評価し、自らの経験を積極的に国内外に普及させていくことについてここに合意する。

日本国 鹿児島市

2016年1月29日

森 博幸
鹿児島市長

仮屋 秀一
鹿児島市議会 議長

永山 恵子
NPO 法人地域サポート
よしのねぎぼうず 理事長

種部 滋康
鹿児島県警察本部長

白 璐 (パイ・ル) 認証申請員(正)
台湾 台北市
台湾地域安全推進センター センター長

グールドブランド・シェーンボリ 認証審査員(副)
スウェーデン スtockホルム
国際セーフコミュニティ認証センター
ジェネラルマネージャー・シニアアドバイザー

レイフ・スヴァンストローム
スウェーデン スtockホルム
国際セーフコミュニティ認証センター センター長

白石 陽子
日本国 大阪市
日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事



a WHO initiative

鹿児島市のセーフコミュニティ認証取得は
世界で366番目、国内で12番目
人口60万人規模の中核都市としては
国内初の認証取得となります。